

(記入例)

令和7年度
令和7年度の在籍校・学年をご記入ください
長 承 認

保護者等（申請者）氏名			住所			児童・生徒氏名			学校名、学年（特別支援学校を除く）			おける通減率		(Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、Ⅵ) 地域の級地区分 1-1、1-2、2-1、2-2、3-1、3-2		長 承 認														
南 砺 太 郎			〒〇〇〇-〇〇〇〇 南砺市△△123番地			南 砺 花 子			〇〇中学校・2年																					
世帯の収入状況			世帯の状況（前年12月末日現在）						需 要 額 等																					
			収入のある世帯員氏名			生年月日（満年齢）			続柄 (該当に丸を付け、その他は具体的に記載)			在学学校名・学年 (特別支援学級名)			教育扶助基準					生活扶助基準										
所得 控 除 前 の	総所得金額☆		南 砺 太 郎			S◇年12月12日 46才			父・母・本人 祖父母・その他						基準額		教材代		学校給食費		通学費		第1類		期末一時扶助費		障害者/母子加算額		第2類	
	退職所得金額		南 砺 福 子			S□年6月6日 44才			父・母・本人 祖父母・その他																				h (基準額)	
	山林所得金額		南 砺 光 男			S◆年7月7日 80才			父・母・本人 祖父母・その他																				i (地区別冬季加算額)	
	計		A			年 月 日 才			父・母・本人 祖父母・その他																				j 生活扶助基準計 (e×通減率、f～iの合計)	
所得 控 除	雑損控除		収入のない世帯員氏名			生年月日（満年齢）			続柄 (該当に丸を付け、その他は具体的に記載)			在学学校名・学年 (特別支援学級名)																		
	社会保険料		南 砺 花 子			H◇年10月10日 14才			本人																				k 住宅扶助基準	
	小規模企業共済等掛金控除		南 砺 利 子			H□年9月9日 9才			兄・姉・弟・妹 その他			〇〇小学校 3年 (▲▲学級)																	円	
	生命保険料		南 砺 波 男			H◆年8月8日 6才			兄・姉・弟・妹 その他																				l 需 要 額 (a～d、j、kの合計)	
	地震保険料					年 月 日 才			兄・姉・弟・妹 その他						#REF!		#REF!		#REF!						#REF!				円	
	ひとり親又は寡婦控除の額※保護者等のみ					年 月 日 才			兄・姉・弟・妹 その他						#REF!		#REF!		#REF!						#REF!				収入額 需 要 額	
	計		B			年 月 日 才			兄・姉・弟・妹 その他						#REF!		#REF!		#REF!						#REF!				D = 1 =	
所得額(A-B)		C			年 月 日 才			兄・姉・弟・妹 その他						#REF!				#REF!						#REF!						
収入額(C×1/12)		D			合 計									a		b		c		d		e		f		g				
通学費 明細		(特別支援学校・学級への通学費を要した者ごとに記入すること)											特記事項					支弁区分 □Ⅰ段階（令第2条第1号該当） □Ⅱ段階（ " 第2号該当） □Ⅲ段階（ " 第3号該当） □ 要保護者 (□ 被保護 ・ □ 要保護)												

(注) 1. 特記事項欄は生活保護等の該当事項を記入すること。
2. 整理番号は個人別支給台帳の番号に合わせること。
3. 収集した個人番号は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令（平成26年内閣府・総務省令第7号）第23条に基づく事務に限って使用します。